東京精神保健福祉士協会　　災害支援ソーシャルワーク委員会

第一回　災害派遣活動をふりかえる勉強会

ＰＳＷの災害派遣活動のはじまりは阪神淡路大震災です。本協会が、2010 年に発行した災害支援ガイドラインの冒頭には、当時の様子が以下のように記されています。

> 本協会（前身である日本精神医学ソーシャル・ワーカー協会を含む）最初の組織的災害支援活動は、1995 年 1 月 17 日未明に発生した阪神・淡路大震災であった。当日は、前日に開催された全国理事会に参加した理事に首都圏地区会員の応援を加え、朝から国会議員会館で精神科ソーシャル・ワーカー国家資格化の陳情活動を展開していたが、議員室のテレビに映る神戸の惨状から、直ちに国家資格化運動を一時棚上げし、全力を挙げて被災地支援活動に取り組むこととした。

2011 年３月 11 日に発生した東日本大震災に際し、日本精神保健福祉士協会は、2011 年と 2012 年に被災地でボランティア活動をする構成員を派遣する活動を行いました。その趣旨は「被災された精神障害者をはじめこころのケアを必要とする者並びに支援にあたる者への支援のため」の支援活動でした。その後も、全国でさまざまな災害が発生しています。

災害支援ソーシャルワーク委員会は、阪神淡路大震災から繋いできた支援のバトンを、次の世代の精神保健福祉士が受け取りやすいスタイルにアップグレードするためにはどうしたらいいのかという問題意識を持ち、東京および近県から**災害派遣活動に赴いた精神保健福祉士がその体験をふりかえる勉強会**を始めることにいたしました。

日　時：平成３０年１０月２０日（土）14:30～16:30（受付 14:00～）

会　場：東京精神保健福祉士協会　事務局
日本障害者センター内　http://shogaisha.jp/center/10/10map.htm
東新宿駅　Ａ１およびＡ２出口より徒歩１分　新宿駅、新宿三丁目駅より徒歩 15 分

内　容：災害派遣活動の体験をふりかえりシェアする。

費　用：無　料（懇親会は実費 4000 円程度を予定しています。）

申込み：rk2001seasky@yahoo.co.jp　（担当：委員長　島津屋）
①お名前　②ご所属　③派遣活動の経験の有無　④懇親会参加希望の有無
⑤東京精神保健福祉士協会の構成員でない方は所属協会　をメールにご記載ください。

●●●お申し込みに際してのお願い●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
原子力エネルギーに関する意見交換や活動は当勉強会の趣旨とは異なりますのでご遠慮ください。日本精神保健福祉士協会以外の派遣活動や災害ボランティア活動に参加された方、東京精神保健福祉士協会の会員でない近県の構成員の方、災害派遣活動の経験はないけれど関心のある方もご参加可能です。また、諸般の事情により申込みやお問い合わせはメールのみのお取り扱いになっております。何とぞご了承くださいますようお願いいたします。